



ママたちがほっとできる場を作りたい

「ママたちが、気疲れせずに、息抜きできる場になって欲しい」と活動を始めてから約7年。ハピネスママの会には、いつもママと子どもたちの明るい笑顔があふれています。

活動の中心は「子どもの写真がすぐいっぱい…」という声に応え、スクラップブック※づくりをしています。また、年に数回は復職したママたちも参加しやすいようにと休日等に季節イベントを取り入れ、つながりを大切にしながら活動しています。

※スクラップブック…お気に入りの写真を飾るペーパークラフト



大切なママ友とのちょっとした「息抜きができる時間」

みんなの声と想いに支えられ…

「忙しくてサロンができないかも…とと思っている時『今月はいつですか?』と楽しみにしている声を聞くと、頑張れちゃうのよ」と代表の松田さん。

ハピネスママの会は、頑張るママたちが気兼ねなく本音の話ができる「ちょっとした息抜きの場」となっています。

今後もサロンで出会った人との関係を大切にしながら、地域の中で「孤育て」になってしまっている人に声をかけ、ゆるやかなつながりを持ち続けられる活動として続いて欲しいと思いました。



復職したママたちにも声をかけて参加してもらえるように工夫しています

公園で声をかけ、サロンの仲間に

サロンに参加するきっかけの多くは友人に誘われたり、知り合いからの紹介というように口コミですが、中には公園で他のママたちと馴染めずに遊んでいた時に、声をかけられ誘われたママもいます。

その時に声をかけた岡崎さんは「子どもが成長するにしたがって、子どももママも、ライフステージが変化し親同士も付き合う機会が減ってくるの。そんな時、気の合うママ友がいること、近くにママ友がいることが大切なの」、「いいママ友がいると自身の息抜きもできる。だからこそ見つけることも大切なの」と話されます。

サロンで知り合い気疲れせずに付き合える、身近なつながりの大切さを教えてもらいました。



誕生日カードやXmasカード…渡すことを考えながら作りました♪♪